

## 2004年度コウノトリ市民研究所度視察研修

平成 17 年 2 月 26,27 日

参加者 上田、菅村、稲葉（一）、稲葉（武）、北垣、鳴海（清）、鳴海（デシー）、小島、

2 月 26 日

9：00 コウノピア集合

9：15 出発

菅村車に菅村、上田、鳴海夫妻、稲葉車に稲葉親子、北垣で出発？。福知山経由で近舞線に乗り、大津サービスエリアで一服。栗東の町で昼食？。

14：00 栗東自然観察の森〒520-3016 滋賀県栗東市安養寺 178-2

TEL（077）554-1313 FAX（077）554-1662

ここで、小島氏と合流。環境教育プログラムが充実している。町に近いというか町と隣接している。餌付けされた小鳥たちが、手から餌を食べる。



15：30 出発

16：00 滋賀県東近江市建部北町 531 河辺いきものの森

TEL:0748-20-5211 FAX:0748-20-5210

雪が降る。館長がNPOも主催している。NPO活動について語る。

平地の河畔林での活動で、焚き火サークルやピザ焼きがま、活動小屋など、手作りのたのしい施設がいっぱい。



17:30 出発

18:30 ひこねステーションホテル：0749-22-7511

〒522-0007 滋賀県彦根市古沢町 677

ホテルの質はあまりよくない。事前にネットで情報収集した彦根の町のお店で夕食。フナ寿司が結構おいしかった。かなり匂いが穏やかに仕上がっている。いろんなものをかなり贅沢に注文したが、なかなかリーズナブルであった。



27日

8:30 出発

9:30 琵琶湖水鳥・湿地センター 滋賀県東浅井郡湖北町今西

0749-79-8022

館長からお話を聞く。近年のカワウの大繁殖は、一時絶滅の危機にさらされていたカワウが、琵琶湖で厚かましいやつらが出現し、現在の状況まで増えている。彼らは環境に対応して進化した、というようなお話が印象的。非常に合点のいく内容であった。

また、フナ寿司用のゲンゴロウブナなどを増殖させる魚のゆりかご水田プロジェクトの話も聞く。冬季湛水水田でコハクチョウの群れを観察する。



11:30 出発

長浜インター近くで焼肉を食う。恒例である。

高速に乗り、途中京都で小島さんと別れ、一路豊岡へ。

17:00 コウノピア着